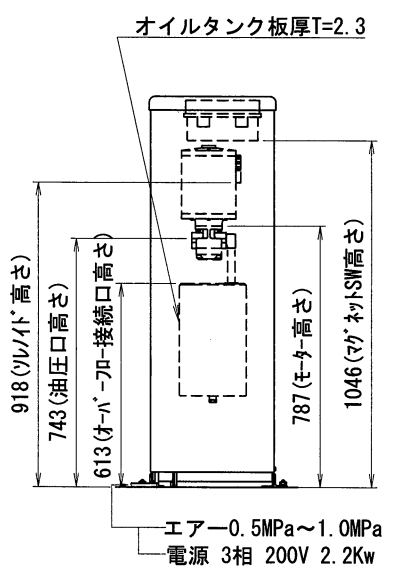
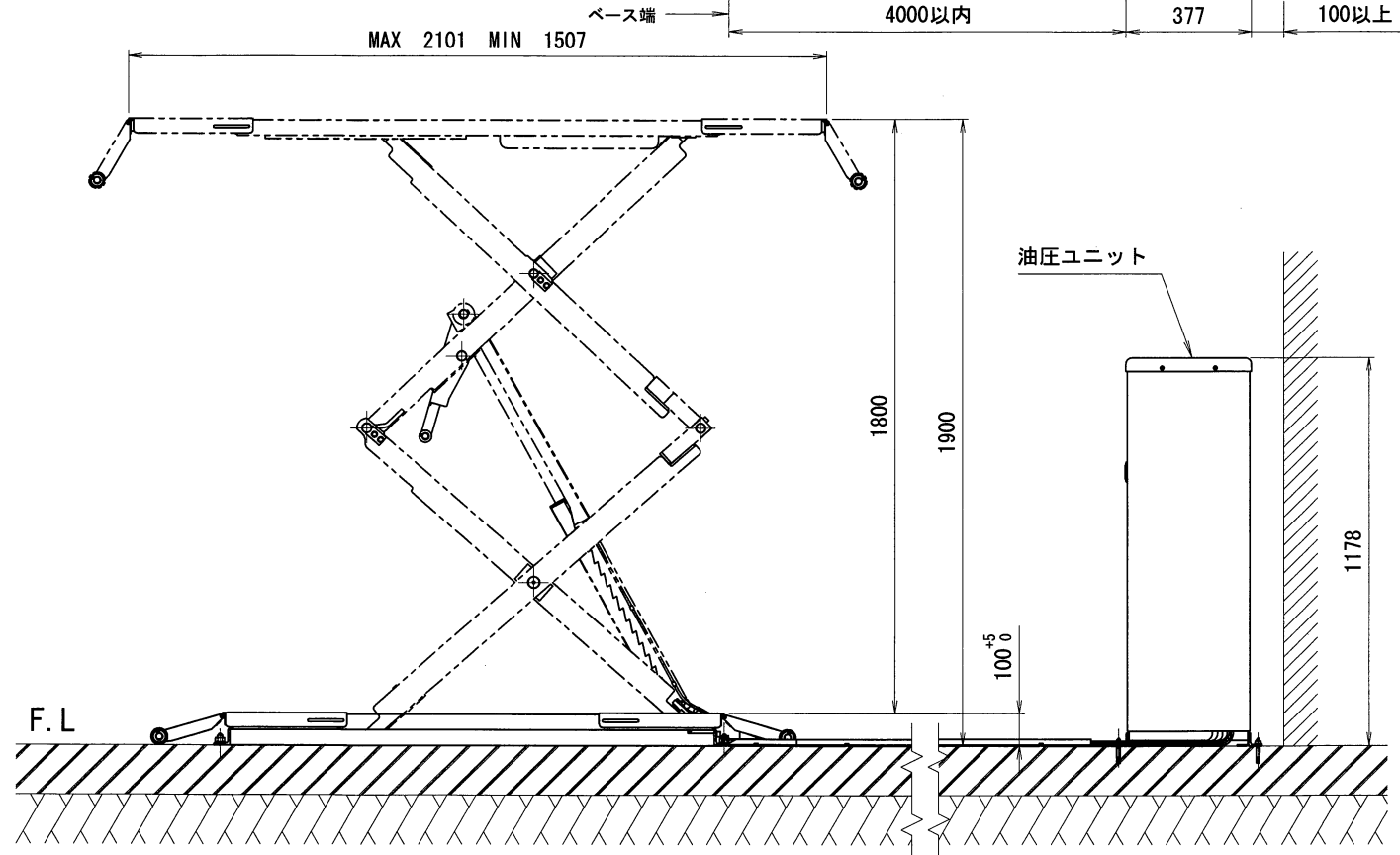


平面図
(リフト下限の状態を示す)

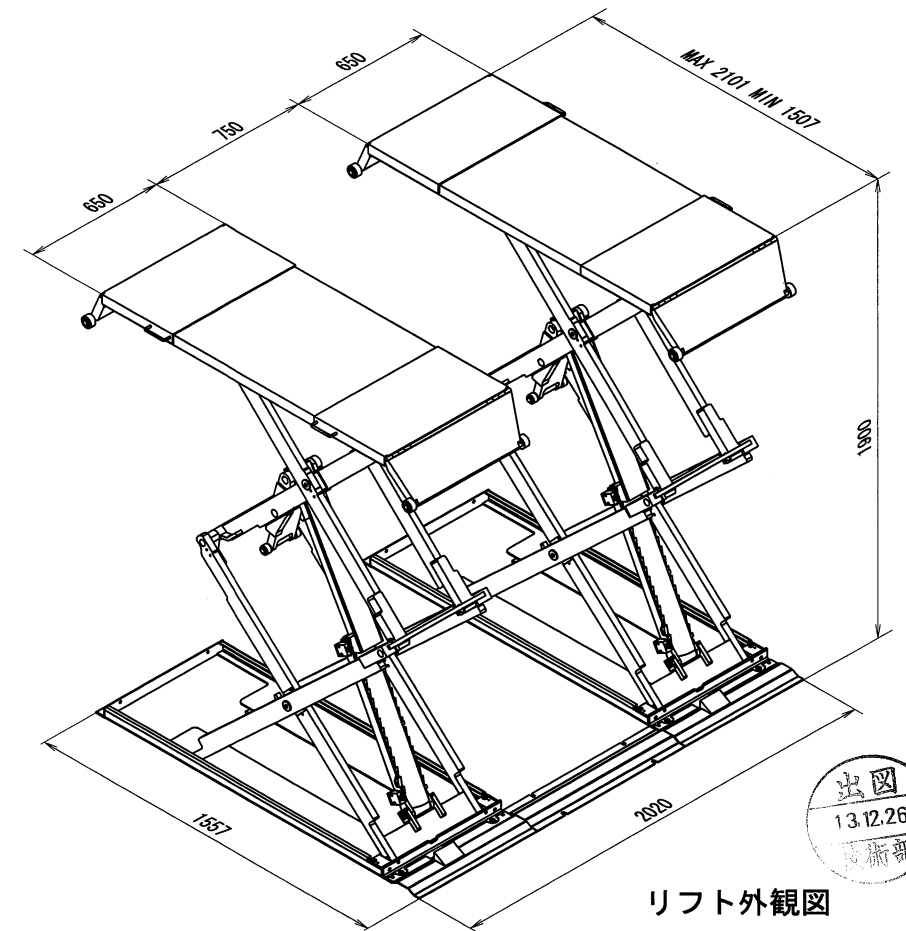
| 仕様 | |
|--------------|--------------------------------|
| 型式 | SCL25A |
| 能力 | 2500Kgs |
| 揚程 | 1800mm |
| 操作方法 | 押シボタンスイッチ式 (操作電圧24V) |
| 電源 | AC200V・三相・50/60Hz・4KVA |
| 駆動方法 | 電動油圧式 |
| 上昇モーター | 1.5KW4P・10分定格 |
| 上昇時間 | 58sec (50Hz) 48sec (60Hz) |
| 下降時間 | 28sec (2500Kgs負荷時) |
| リフト芯間 | 1400mm |
| 適応車種 | 軽・普通乗用車 |
| 自重 | 850Kgs (本体) 190Kgs (油圧ユニット) |
| 車両重量 (含衝撃荷重) | 3000Kgs |
| 総重量 | 4040Kgs |
| オイル | ISO規格VG32 一般油圧作動油 |
| 総油量 | 15L |
| エア圧 | 0.5MPa~1.0MPa |
| 騒音 | 70dB (A) |



油圧ユニット



正面図



リフト外観図

- 注1; リフトは、出来るだけ左右、前後の差無く水平に設置のこと。ベースのローラー摺動部の下部に隙間がある場合はモルタル等を充てんすること。
 注2; 基礎工事のコンクリート工法及び寸法は地盤の強弱により異なるので、ベース底面に合わせて4TONの荷重が加えられても亀裂、破損、沈下等が起こらない様施工のこと。
 注3; リフト本体と油圧ユニットの接続は、必ず付属の高圧ホースを使用のこと。
 注4; 電源は3相200V/15A以上、エアは0.5MPa以上
 1.0MPa以下をそれぞれ油圧ユニットに供給出来ること
 注5; 配管カバーLは、油圧ユニットとリフト本体間の配管に合わせて切断して使用して下さい。

| 工事内容及び施工区分 | | |
|------------|--------------------|----|
| 工程 | 工事内容 | 建築 |
| 1 | CD管配設・手元開閉器及び通電工事 | × |
| 2 | リフト組立及び据付け工事 | × |
| 3 | 操作スイッチ取付・連絡線接続・試運転 | × |

株式会社スギヤス

SCL25A設置図 -022000-07

品名 SCL25A

図番 1 2 3 4 5 6 7 8 9

日付 2013/12/03

製 石川恵

尺度 1:16

承認 13.12.10 技術部

検査 13.12.10 技術部

検査

訂正 年月日 記 事 担当承認

出図
13.12.26
技術部